

令和4年秋の叙勲伝達式の実施

1月29日、在クリチバ総領事館は、パラナ日伯文化連合会（ロンドリーナ市）において令和4年秋の叙勲伝達式を実施し、濱田総領事から丹俊彦氏に対し、旭日双光章及びカズミ・ネモト氏に対し、旭日単光章の勲記及び勲章が伝達されました。

丹俊彦氏

ロンドリーナ文化体育協会の創立において中心的な役割を果たした他、同協会会長、副会長、運動部、文化部、評議委員長などの役職を歴任し、日本祭り等の文化イベントの運営、協会におけるスポーツ及び文化活動の発展に努め、地域における日本文化の継承・普及に貢献した。

また、西宮市とロンドリーナ市との姉妹都市提携締結に尽力し、その後、両都市間交流活動や交換留学の支援及び西宮市に関する情報提供のため、ロンドリーナ西宮交流協会の創立にも寄与し、同協会会長及び副会長を歴任し、両都市交流の促進及び友好親善に貢献した。



丹俊彦氏と濱田総領事



伝達式出席者との記念撮影

カズミ・ネモト氏

昭和62年にフォスドイグアス日伯文化体育協会を設立し、初代会長に就任した。協会として日本食の販売を通じて、土地を購入し、会館や野球場を建設することに成功し、ブラジルにおける日本食文化の普及及び地域の日系社会の活性化に大きく貢献した。また、文化部長として32年間に亘り、日本語学習やスポーツ活動の促進及び様々な日本文化イベントの実施に尽力し、日本文化普及及び日系社会の発展に貢献した。

更に、スペイン語、ポルトガル語、日本語の3か国語が堪能であることから、フォスドイグアス市への日本企業の視察団や日本政府関係者等の訪問時には、通訳及び案内役として積極的に協力し、日伯間の友好親善に貢献している。



カズミ・ネモト氏と濱田総領事



伝達式出席者との記念撮影